

令和4年度 富山県バレーボール協会 小学生育成事業
第8回はばたけ小学生バレーボール大会実施要項

変更箇所：赤字表記

主催：富山県小学生バレーボール連盟、県協会強化・指導普及委員会

後援：富山新聞社、株式会社モルテン

指導協力：県中学校指導者有志、ヤングクラブ連盟所属チーム指導者ほか

運営協力：富山県小学生連盟指導普及委員、砺波地区小学生連盟

目的：(a) 同チーム活動での選手間の「繋がり」の構築、および中学生ルール・高いレベルに繋がるプレーを試合形式で経験させることによる中学校バレー部やヤングクラブチーム加入への橋渡し。**(中学校でもバレーボールを継続させること)**

(b) 小・中指導者間連携の強化充実。

日程：(a) チーム結成：令和4年12月 各地区にて結成。

(b) 練習：令和4年12月～令和5年2月中旬 各チームで練習

(c) 交流会：男子：令和5年2月18日(土)12時50分選手入場開始

※全チーム揃い次第予定開始し、遅れた場合はその後の予定を遅らせる。

女子：令和5年2月19日(日)7時45分選手入場開始

(d) 会場：男子：北陸電力研修センター体育館

※利用にあたっては、必ず「別紙1」を読み、利用ルールを守って下さい。特に同センターへ電話で問い合わせることは絶対にしないで下さい。(保護者にも徹底お願いします)

女子：県西部体育センター 大・中アリーナ

留意点：(a) チーム編成作業と交流会運営は小連が担当し、各チームの練習については、県中学校指導者有志と小連で協議して行う。

(b) **スポーツ保険は、保護者に確認の上、チーム単位で加入すること。**スポーツ安全協会のスポーツ保険は、小学校所属チームで加入していても付保対象とはならないことに留意する。

(c) 事前に関係者にて協議・調整し練習会場等環境を整えた上で、指導は中学校指導者有志・外部指導者(中学校校長の認定者)が行うことが望ましいが、適任者がいない場合、地区単位で関係者にて協議し決めた指導者でも構わない。

(d) **希望すれば1月11日(水)、18日(水)、25日(水)、2月1日(水)、8日(水)、15日(水)の17時～21時、県総合中アリーナを無料で利用できる。**

競技会：(a) 競技規則は2022年度(公財)日本バレーボール協会6人制規則による。

使用球は(公財)日本バレーボール協会検定人工皮革12枚張り4号球(モルテンカラーボールV4M5000)とする。

ネットの高さは、男子2m15cm、女子2m5cmとする。

(b) ベンチスタッフは、監督・コーチ・マネージャー各1名以内とする。なお、1名は日本スポーツ協会指導者資格(コーチ1以上)保有者であること。

(c) ベンチスタッフは、「県協会倫理規定」およびJVA「指導における倫理ガイドライン」を熟読し、体罰・ハラスメント等の禁止行為は絶対に行わないこと。

(d) ベンチスタッフの服装を揃えることまでは求めない。

- (e) 主・副審は割当チームの指導者が行うこと（最大2名必要）。指導者が一人しかいない等、主・副審計2名を出せない場合は、必ず、参加申し込み時に登録する帯同審判が行うこと。
- (g) 監督に限り、ラリー中もベンチを離れ指示を与えてもよい。ただし、線審の妨げにならないよう注意すること。
- (h) 選手のユニフォームを揃えることは求めない。小学校チームのユニフォームを着用してもよいし、ビブス着用でもよい。
ただし、審判や運営役員が選手を識別できるよう、同一チーム内で同デザイン（同色）かつ同番号の選手が複数いないように配慮すること。
- (i) 選手1名あたり、500円の参加料を大会当日に集金する。（体育館利用料等に充当）
- (j) 登録選手全員を毎試合最低1セットはほぼフル出場する機会を与えること。

[補足]

- ・競技会は**2セットマッチ**（セットカウント1対1の場合、2セット合計の得点数が多いチームが勝利。同点の場合は、抽選にて決定）もしくは**3セットマッチ**（セットカウント1対1の場合、3セット目を10-10から開始）で行う。
- ・リベロを採用する場合、以下のパターンを「フル出場」とみなす。
 - ① リベロ1名：対角のアタッカー2人と交代。
 - ② リベロ2名：対角のアタッカー2人と交代するリベロをあらかじめそれぞれ決めて交代（アタッカーAに対しリベロA、アタッカーBに対しリベロB）。
 - ③ リベロ2名：対角のアタッカー2人とレセプション局面（相手チームのサーブ）・ディグ局面（自チームのサーブ）で交代。

表彰：男子：**1位～3位チーム**およびマナー等が最も優れているチーム1チームを「**ベストチーム賞**」として表彰。

女子：決勝グループ戦各**グループ1・2位チーム**およびマナー等が最も優れている1チームを「**ベストチーム賞**」として表彰。（全チームから1チーム）

各申込：(a)県総利用申し込み（締切日：令和5年1月4日(水)）メール直打ちにて

(b)交流会（締切日：令和5年2月3日(金)）

所定の様式に記載の上メールにて提出すること。

予選の組み合わせは、大会当日、ウォーミングアップ開始前に地区単位で各チーム主将により抽選を行い決定する。

(d) 申込先アドレス（県総利用申し込み・競技会申し込み共通）

[ikuseitoyama●gmail.com](mailto:ikuseitoyama@gmail.com) [●を@に変えて送信]

(次葉へ)

競技会当日スケジュール・競技運営方法

1. 当日スケジュール

- ・当日の運営は、通常の大会とは異なります。スムーズな大会運営や選手が当日最大限の力を発揮するためにも、指導者の方はもちろんのこと、選手にも徹底を図って下さい。観戦する保護者にもあらかじめお知らせ下さい。

【ポイント】

- ・試合は「設定時刻」に従って実施します。これまでの実績から、1セットあたり25分確保してあります。前の試合が早く終わった場合は、次の試合のチームが開始時刻までの間は合同練習を行って下さい。万一、試合が長引いた場合は追い込みとなります。

(1)男子

項目	時間	実施方法
① 会場準備	12:00~13:00	大会役員にて準備
② 参加チーム会場入り	12:50	各チーム、来場後受付（体育館入口付近に設置）にてチーム代表者がコロナ関係資料と参加費を提出。受付終了後、指定の控室にて待機。13:05になった時点で、シューズを履き替えて体育館へ入場、アップ開始。当日午前中に参観のある学校があるため、 会場入りが遅れた場合は、以降の予定を遅らせて実施する。 【控室】※申込み受領後、選手人数に応じて割当 ・11号研修室：UNITE・となみチャレンジャーズ・となみレンジャーズ ・13号研修室：新川選抜・富山タイガーZOO・SSB
変更	13:00	キャプテンによる抽選（体育館内本部席付近にて）
③ ウォーミングアップ	13:05~13:35	予選リーグコートにてアップ。13:00~13:10 パス等、13:10~13:25 スパイク(2チームずつ・5分交代)、13:25~13:30 サーブ(3チーム合同で)
④ 代表者会議	13:20	運営方法、特別ルール、コロナ対策等の確認
⑤ 予選リーグ戦	13:40~16:10	2セットマッチ。設定時間に従い実施。 設定時間前は合同練習可。
⑥ 順位決定戦	16:20~18:20	3セットマッチ（セットカウント1対1の場合、3セット目を10-10から開始）。 設定時間に従い実施。 設定時間前は合同練習可。
⑦ 閉会式		競技会終了後、速やかに実施する。

(2)女子

項目	時間	実施方法
① 会場準備	7:30~8:00	大会役員および参加チームから1名参加して準備。（Aコート：新川地区、Bコート：富山地区、Cコート：高岡地区、Dコート：砺波地区）
② 参加チーム会場入り	7:45~8:05	地区ごとに分散して会場入り。時間厳守。7:45~7:50砺波地区、7:50~7:55高岡地区、7:55~8:00富山地区、8:00~8:05新川地区。チーム代表者は受付（階段下付近に設置）にてコロナ関係資料と参加費を提出。会場入り後はメインアリーナ観客席にて待機（観戦保護者も同一場所にて）。 【待機場所】※申込み受領後、選手人数に応じて割当 ※ 別紙4を参照
変更	8:05	キャプテンによる抽選（メインアリーナ横ホワイエ（受付後ろ付近）にて）
③ ウォーミングアップ	8:10~8:45	予選グループ戦コートにてアップ。8:10~8:20 パス等、8:20~8:40 スパイク(2チーム同時にして10分で交代)、8:40~8:45 サーブ(4チーム合同で)
④ 代表者会議	8:30	メインアリーナ横ホワイエにて 運営方法、特別ルール、コロナ対策等の確認
⑤ 予選グループ戦	8:50~12:10	2セットマッチ。設定時間に従い実施。 設定時間前は合同練習可。
⑥ 昼食休憩	12:10~12:50	待機場所を利用。間隔を開け、可能な限り黙食を徹底。12:50~決勝グループ戦第1試合チームアップ開始。
⑦ 決勝グループ戦	13:00~16:00	A~Cグループは④試合のみ3セットマッチ、Dグループは全試合3セットマッチ。 設定時間に従い実施。 設定時間前は合同練習可。(3セットマッチの3セット目は10-10から開始)
⑧ 閉会式		競技会終了後、速やかに実施する。

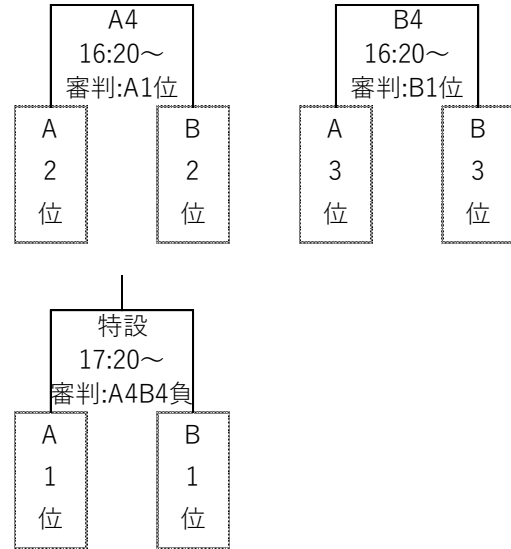
2. 競技運営方法

(1)男子予選リーグ戦 (2セットマッチ)

Aグループ (Aコート)			Bグループ (Bコート)		
No.	設定時刻	審判	No.	設定時刻	審判
①	13:40~	c	①	13:40~	c
②	14:30~	a	②	14:30~	a
③	15:20~	b	③	15:20~	b

※当日ウォーミングアップ開始前に各チーム主将により地区ごとに抽選し、①~⑤のどこに入るか決定する。

(2)男子順位決定戦 (3セットマッチ)



・1位~3位チームと「ベストチーム」賞1チームを表彰

(2)女子予選グループ戦 (2セットマッチ)

Aグループ (Aコート)			Bグループ (Bコート)			Cグループ (Cコート)			Dグループ (Dコート)		
No.	設定時刻	審判	No.	設定時刻	審判	No.	設定時刻	審判	No.	設定時刻	審判
①	8:50~	c,d	①	8:50~	c,d	①	8:50~	c,d	①	8:50~	c
②	9:40~	a,b	②	9:40~	a,b	②	9:40~	a,b	②	9:40~	a
③	10:30~	①②勝	③	10:30~	①②勝	③	10:30~	①②勝	③	10:30~	b
④	11:20~	①②負	④	11:20~	①②負	④	11:20~	①②負	④		

※当日ウォーミングアップ開始前に各チーム主将により地区ごとに抽選し、①~⑤のどこに入るか決定する。

(3)女子決勝グループ戦 (A~Cグループは④試合のみ3セットマッチ、Dグループは全試合3セットマッチ)

A:PREMIERグループ (Aコート)			B:PRINCESSグループ (Bコート)			C:CHALLENGEグループ (Cコート)			D:FUTUREグループ (Dコート)		
No.	設定時刻	審判	No.	設定時刻	審判	No.	設定時刻	審判	No.	設定時刻	審判
①	13:00~	c,d	①	13:00~	c,d	①	13:00~	c,d	①	13:00~	c
②	13:50~	a,b	②	13:50~	a,b	②	13:50~	a,b	②	14:00~	a
③	14:20~	①②勝	③	14:20~	①②勝	③	14:20~	①②勝	③	15:00~	b
④	15:10~	①②負	④	15:10~	①②負	④	15:10~	①②負			

・各グループ1~2位と「ベストチーム」賞1チームを表彰

新型コロナウイルス感染症対策

1. 大会当日の対策

(1)開催に関する周知徹底事項

【今大会における入場制限数】

選手・ベンチスタッフを除き選手1名あたり2名とする。(未就学児は含めない)

※選手所属の小学生チーム指導者は入場可。

※できるだけ多くの方に応援していただきたいのですが、男子会場のキャパシティの関係上、上記の扱いとさせていただきます。

- ①参加者、観客は当日朝、前1週間の健康状況や当日朝体温等をチーム代表者まで報告し、報告を受けたチーム代表者はその内容を別紙2「参加にあたってのチェックシート_団体参加用」に記載し受付に提出すること。(途中参加の方含む)なお、大会役員・小学生チーム指導者については、別紙3「参加にあたってのチェックシート_個人参加用」を利用すること。
- ②選手および関係者(応援等の保護者も含む)・参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求めること
 - 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ③選手が移動の際に「相乗り」する場合、マスク着用の上「換気」に留意すること。
- ④マスクを持参・着用すること
- ⑤こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- ⑥他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ1m以上)を確保すること(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)
- ⑦大きな声で会話、応援等をしないこと(鳴り物使用での応援はボールデッドの際のみ可)また、観戦の際、ソーシャルディスタンスは確保すること。
- ⑧食事の際は、「ソーシャルディスタンス確保」「会話しない」ことを徹底する。
- ⑨感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。従っていない場合、主催者側から退場を求める場合があること
- ⑩大会終了後7日間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、濃厚接触者の有無等を速やかに監督等チーム代表に報告し、連絡を受けたチーム代表は、速やかに下記アドレスまで報告すること。

(連絡先：ikuseitoyama@gmail.com) 強化・指導普及委員長 山口[●を@に変えて送信]

(2)競技に関する周知徹底事項

- ①競技中のマスク着用については、選手および保護者の判断に委ねること。
- ②空気の流れを常時作るため、外に繋がる扉を開放し、場合によっては大型扇風機も運転する。寒い
ため、あらかじめ選手および観客(保護者)に周知し、控え選手等にはウインドブレイカー等防寒
着の着用を促すこと。
- ③手指消毒が徹底されていることが前提で、選手間等での身体的接触は行ってもよい。
- ④手指消毒が徹底されていることが前提で、以下3点の取扱いは取りやめる。
 - ・シューズの底は触らない。(触らせない)
 - ・シューズ底を除菌液含有の雑巾等で定期的に消毒させる。
 - ・定期的なボールの消毒(除菌)は必ず実施する。
- ⑥プレー中、ハンドタオルを携帯させ汗を拭かせ、汗がボールにつくことを抑制する。
- ⑦リベロジャケットの使い回しやタオルの共有は行わない。
- ⑧給水のためのスクイズボトルや水筒は必ず個人で準備して使用する。
- ⑨給水前等の手指の消毒を徹底する。(消毒液はチームにて準備する)
- ⑩ベンチ、アップゾーンにおいてもマスク着用とソーシャルディスタンスを確保する。マスク着用をしていれば、選手のベンチからの応援等の発声は可能とする。
- ⑪作戦タイムは手指消毒・給水時間を考慮し45秒とする。
- ⑫試合開始時の選手間の握手や審判員との握手、試合後の相手チームベンチへの挨拶は行わない。
- ⑬ホイッスルは可能な限り電子ホイッスルを利用する。(ホイッスルカバーを準備できる場合はこの限りではない)

以上